

## 映画「へばの」富山初上映&トークショー。

富山大学芸術文化学部では、来る7月8日(金)、映画『へばの』(木村文洋監督、2009年1月公開)の上映会と、監督・プロデューサーによるトークを行うことになりました。『へばの』は青森県六ヶ所村にある核燃料再処理工場で働く男性と、その婚約者である女性の、それぞれの生き方を描く物語です。



### ◎学部授業「映像文化論」——「映画と地域文化」に関する講演会

青森を舞台とした映画「へばの」を制作し、全国各地域で同作品の上映活動を数年にわたり続けている映画監督の木村文洋氏とプロデューサーの桑原広考氏を招聘して同映画を鑑賞するとともに、地域に根ざした映画の製作・配給・興行に関する講演をしていただきます。

日時 | 7月8日(金) 10:30 ~ 12:30 担当 | 深谷公宣 先生  
場所 | 講堂 聴講 | 学部+研究科生  
講師 | 木村文洋氏 桑原広考氏 100名程度まで可



**木村文洋** (きむら・ぶんよう)  
1979年青森県生まれ。99年より8mmによる映画制作を始める。その後、京都国際学生映画祭運営に参加、映画上映・批評に学生時代を費やした。佐藤訪米、井土紀州に師事後、2008年に『へばの』を初長編監督、国内外で自主公開・上映する。現在新作準備中。



**桑原広考** (くわはら・ひろたか)  
1978年埼玉県生まれ。2004年、日本大学文学部在学中に井土紀州監督『ラザロ-LAZARUS-』「複製の廃墟」篇の制作に参加。本作品で初めてプロデューサーを務め、企画・製作から配給・宣伝に至るすべてのプロセスを指揮する。新作『ひかりのおと』(山崎樹一郎監督)を持って、今秋10月下旬より岡山県全域で巡回上映を行う。

【芸文ギャラリー 上映会&トークショー】 入場・観覧料無料

開場:19:00 ~ 開演:19:30 ~ 21:30 ※お問い合わせ 0766-25-6078

### 外部講師による授業情報

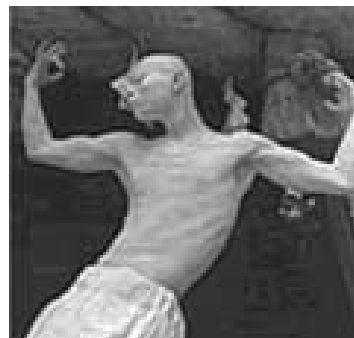
#### ◎学部授業「劇場舞踊論」特別講義

「劇場舞踊論」では、日本や欧米における劇場舞踊作品の鑑賞を通して、舞踊家らの美意識や問題意識について学ぶとともに、舞踊文化を支える複合的な要因について理解を深めることを目標としています。劇場舞踊とコミュニティダンスの関係について理解を深めるために、世界的に著名な舞踏グループ「山海塾」の創始メンバーの一人、森田慶次氏より、「山海塾」の活動の実際と彼の展開する舞踏合宿について講義いただきます。

日時 | 7月11日(月) 16:30 ~ 18:30  
場所 | B-211  
講師 | 森田慶次氏(ステージネーム:蟬丸、富山県出身)  
担当 | 福本まあや 先生  
聴講 | 研究科生12名まで可

#### 蟬丸(せみまる)

1975年山海塾創立に参加。以降すべての山海塾活動に参加。1985年ソロ活動開始。1990年独自のユニット黒藤院を旗揚げ。野外などフリースペースでの作品が多く、肉体と精神の観察を好み、その分析の過程でイメージを得る舞踏家。



●聴講を希望する学生はつまま project 推進室までお申し込みください